

# IRの実現に向けて 市民説明会アンケート

## 鶴見区 結果

### ■ 概要

開催期間： 令和元年 12月21日（土）

開催会場： 鶴見公会堂

参加者数： 215 人 （うち回答者数： 174 人）

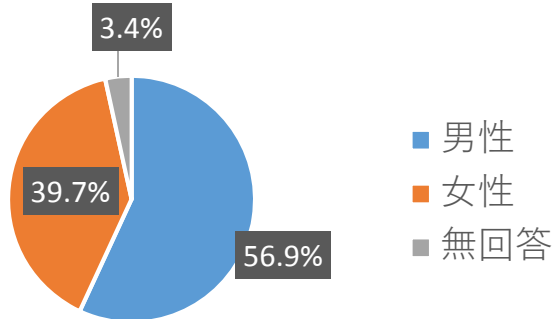
### ■ アンケート集計結果 鶴見区

- 1 あなたのことについてお尋ねします。

性別（○は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	男性	99	56.9%
2	女性	69	39.7%
なし	無回答	6	3.4%
計		174	100.0%

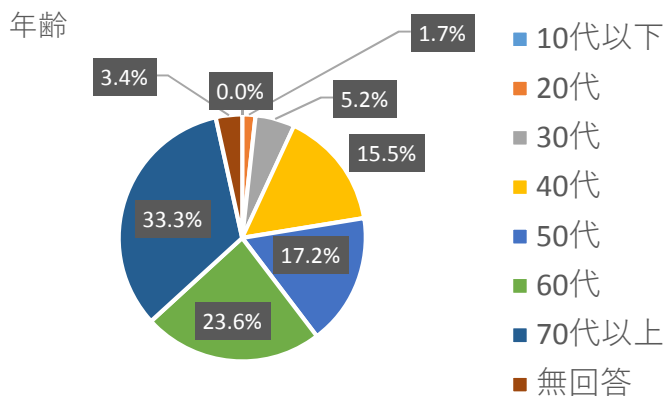
性別



男性 約6割、女性 約4割と  
なっています。

年齢（〇は1つ）

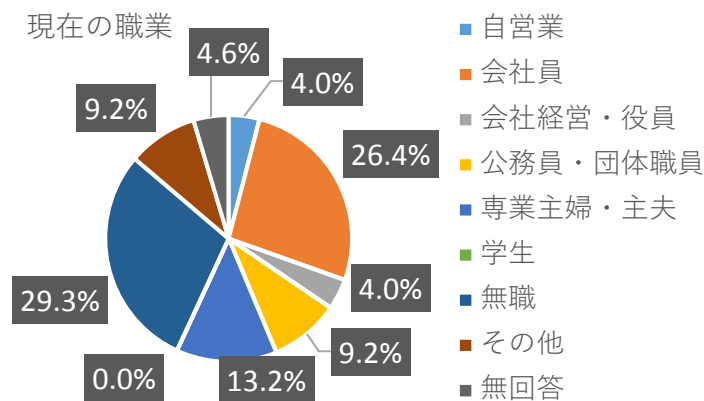
回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	10代以下	0	0.0%
2	20代	3	1.7%
3	30代	9	5.2%
4	40代	27	15.5%
5	50代	30	17.2%
6	60代	41	23.6%
7	70代以上	58	33.3%
なし	無回答	6	3.4%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>



50代以上が約7割を占めています。

現在の職業（〇は1つ）

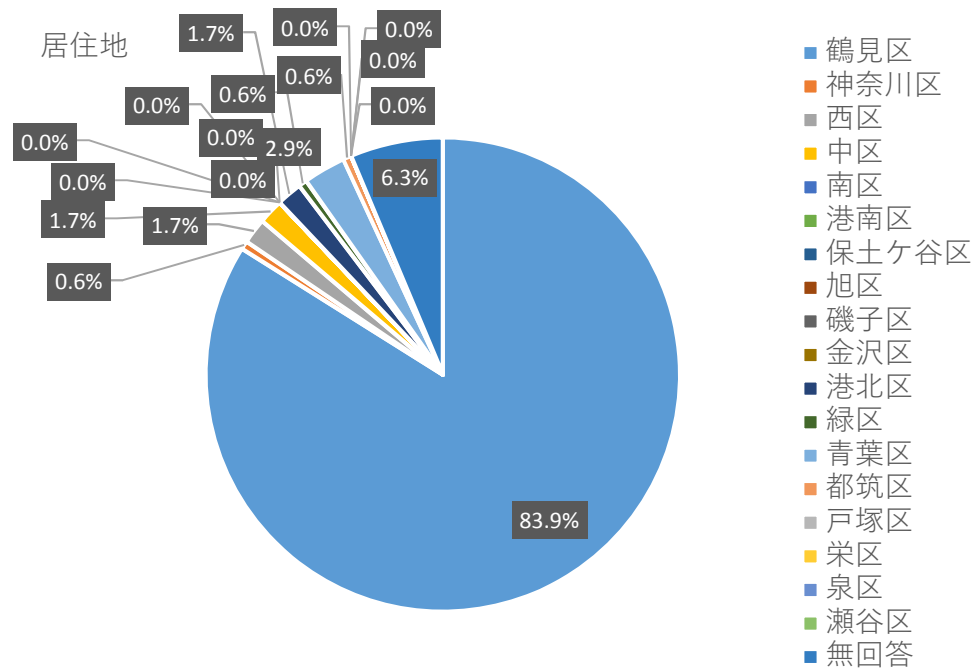
回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	自営業	7	4.0%
2	会社員	46	26.4%
3	会社経営・役員	7	4.0%
4	公務員・団体職員	16	9.2%
5	専業主婦・主夫	23	13.2%
6	学生	0	0.0%
7	無職	51	29.3%
8	その他	16	9.2%
なし	無回答	8	4.6%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>



「無職」が最も多く、次いで「会社員」の順となっています。

居住地 (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	鶴見区	146	83.9%
2	神奈川区	1	0.6%
3	西区	3	1.7%
4	中区	3	1.7%
5	南区	0	0.0%
6	港南区	0	0.0%
7	保土ヶ谷区	0	0.0%
8	旭区	0	0.0%
9	磯子区	0	0.0%
10	金沢区	0	0.0%
11	港北区	3	1.7%
12	緑区	1	0.6%
13	青葉区	5	2.9%
14	都筑区	1	0.6%
15	戸塚区	0	0.0%
16	栄区	0	0.0%
17	泉区	0	0.0%
18	瀬谷区	0	0.0%
なし	無回答	11	6.3%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>

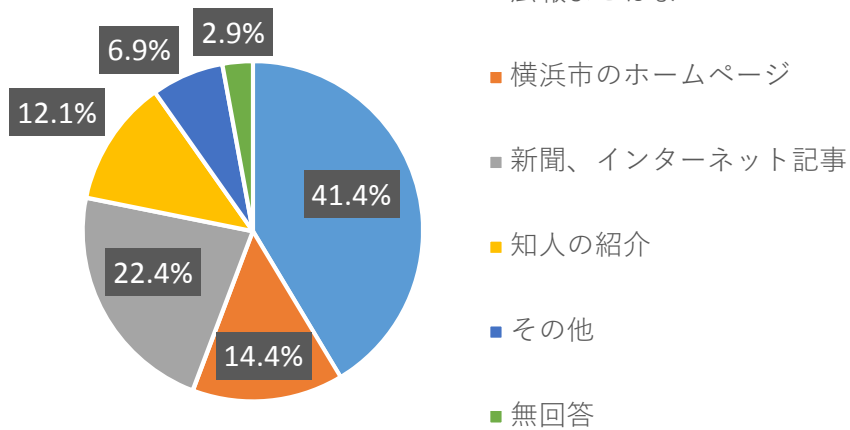


開催地のなか鶴見区が最も多くなっています。

本説明会は何で知りましたか（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	広報よこはま	72	41.4%
2	横浜市のホームページ	25	14.4%
3	新聞、インターネット記事	39	22.4%
4	知人の紹介	21	12.1%
5	その他	12	6.9%
なし	無回答	5	2.9%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>

本説明会は何で知りましたか



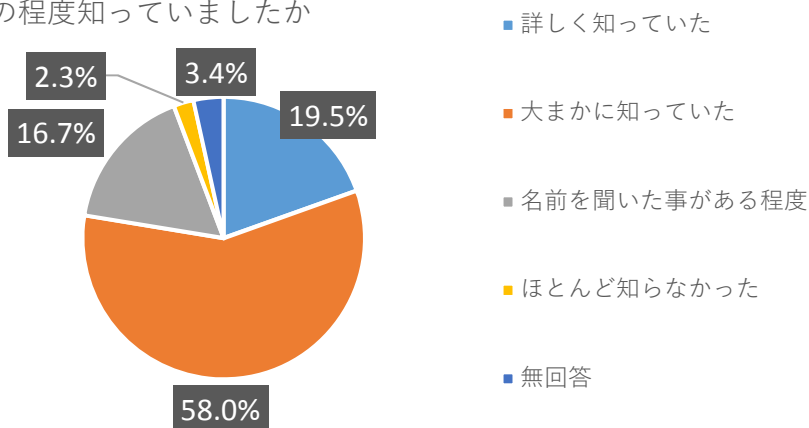
「広報よこはま」からが情報源としてもっとも高く、次いで「新聞、インターネット記事」となっています。

## 2 IRの認識についてお尋ねします

(1) IR (統合型リゾート) については、どの程度知っていましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	詳しく知っていた	34	19.5%
2	大まかに知っていた	101	58.0%
3	名前を聞いた事がある程度	29	16.7%
4	ほとんど知らなかった	4	2.3%
5	無回答	6	3.4%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>

IR (統合型リゾート) については、  
どの程度知っていましたか

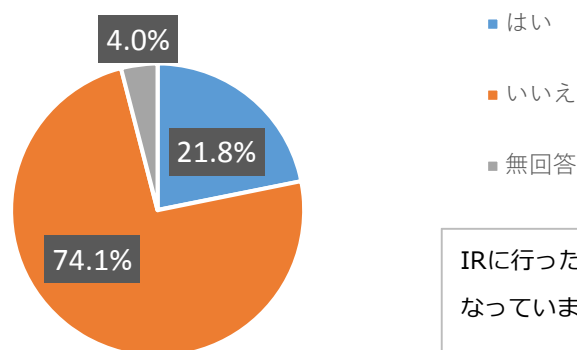


「詳しく知っていた」、「大まかに知っていた」が合わせて約8割となっています。

(2) IRに行ったことがありましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	はい	38	21.8%
2	いいえ	129	74.1%
3	無回答	7	4.0%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>

IRに行ったことがありましたか



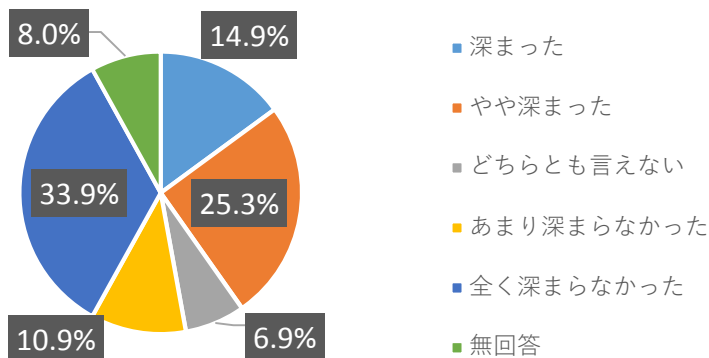
IRに行ったことがある方は約2割となっています。

### 3 本日の説明を聞いた後の状況についてお尋ねします

(1) 今回の説明会を聞いて、IRへの理解がどのように深まりましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	深まった	26	14.9%
2	やや深まった	44	25.3%
3	どちらとも言えない	12	6.9%
4	あまり深まらなかった	19	10.9%
5	全く深まらなかった	59	33.9%
なし	無回答	14	8.0%
<b>計</b>		<b>174</b>	<b>100.0%</b>

今回の説明会を聞いて、  
IRへの理解がどのように深まりましたか



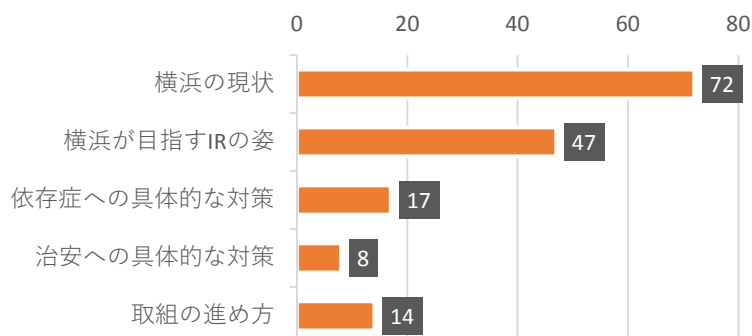
「深まった」、「やや深まった」合わせて  
約4割となっています。

(2) 理解を深めることができた内容は何ですか (〇は3つまで)

有効回答者数： 174

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	72
2	横浜が目指すIRの姿	47
3	依存症への具体的な対策	17
4	治安への具体的な対策	8
5	取組の進め方	14
6	該当なし	55

理解を深めることができた内容は何ですか



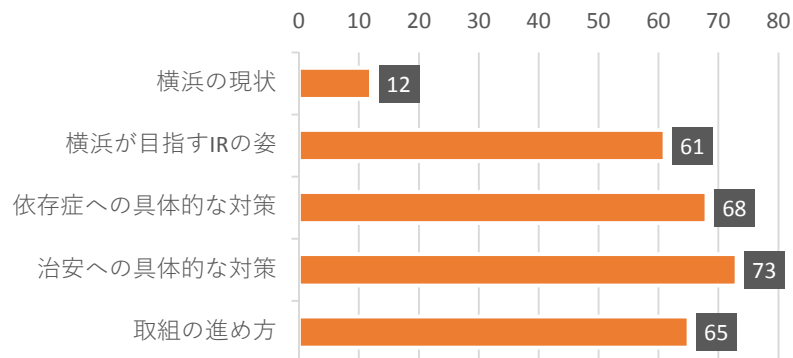
「横浜の現状」、「横浜市  
が目指すIRの姿」の順と  
なっています。

(3) 分かりづらかった内容は何ですか (〇は3つまで)

有効回答数 : 169

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	12
2	横浜が目指すIRの姿	61
3	依存症への具体的な対策	68
4	治安への具体的な対策	73
5	取組の進め方	65
6	該当なし	20

分かりづらかった内容は何ですか



「治安への具体的な対策」、「依存症への具体的な対策」、「取組の進め方」の順となっています。

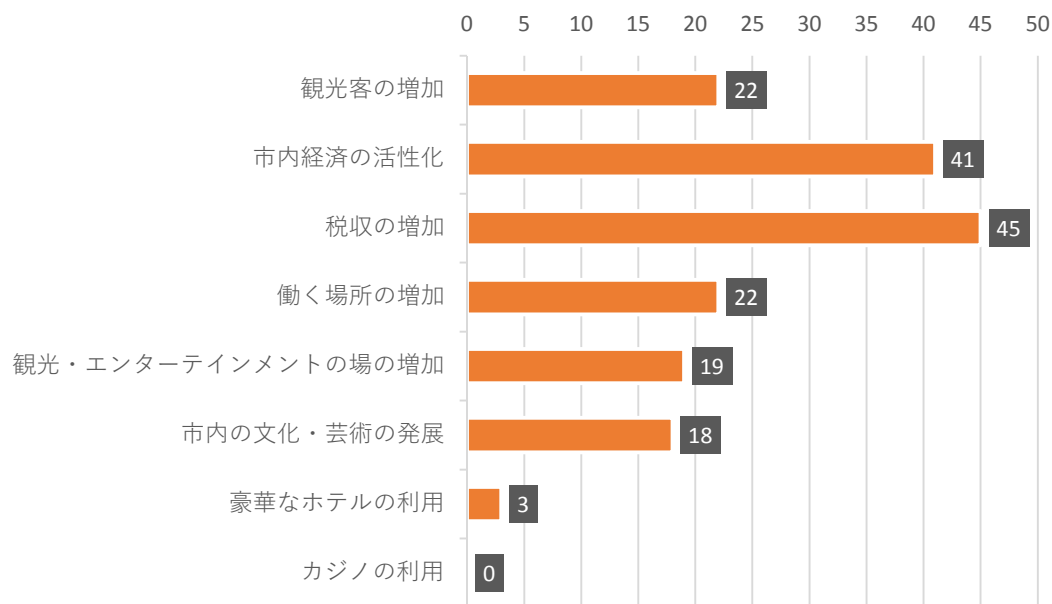
(4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、  
IRはどのような部分に魅力を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 172

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加	22
2	市内経済の活性化	41
3	税収の増加	45
4	働く場所の増加	22
5	観光・エンターテインメントの場の増加	19
6	市内の文化・芸術の発展	18
7	豪華なホテルの利用	3
8	カジノの利用	0
9	その他	17
10	該当なし	75

※その他 17件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか



「税収の増加」、「市内経済の活性化」の順となっています。



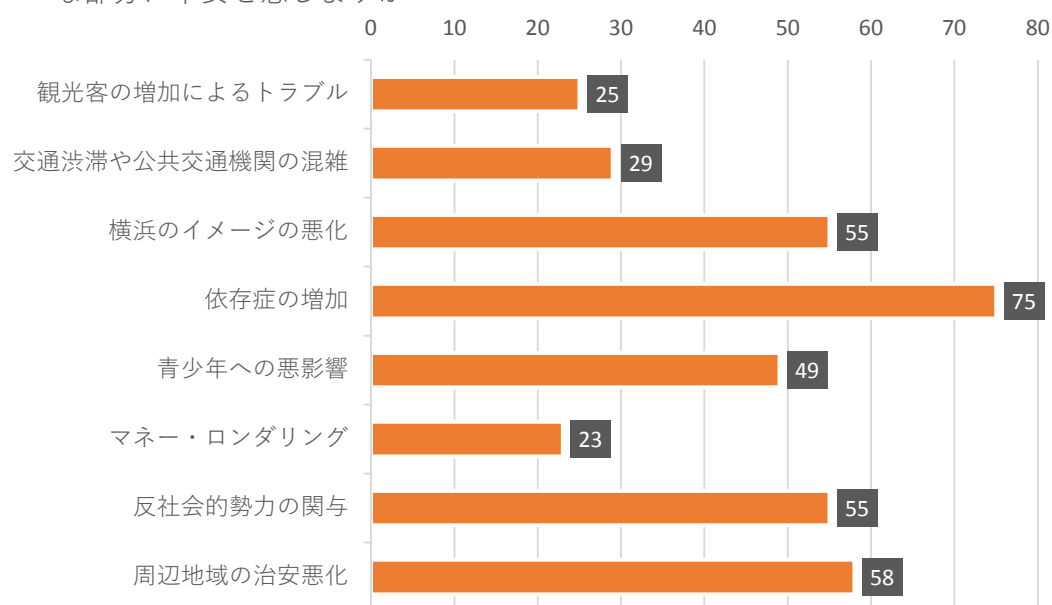
(5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、  
IRはどのような部分に不安を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 158

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加によるトラブル	25
2	交通渋滞や公共交通機関の混雑	29
3	横浜のイメージの悪化	55
4	依存症の増加	75
5	青少年への悪影響	49
6	マナー・ロンダリング	23
7	反社会的勢力の関与	55
8	周辺地域の治安悪化	58
9	その他	22
10	該当なし	5

※その他 22件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか



「依存症の増加」、「周辺地域の治安悪化」の順となっています。

3- (4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか。

9 その他

魅力なし

感じない

ちっとも魅力は感じない

カジノを含めるIRは百害あって一利なし

魅力なし

迷惑施設中心で不賛成

市民の税金を安くしてから考えてください。

それ程魅力は感じない。カジノ必須でない事？はやれないのか

カジノは賭博

魅力なし、完全なる負の遺産

魅力を感じない

魅力など全くなし

横浜市民とはまったく？がない。めいわくなだけ。

全く感じません

IRにカジノは不要。カジノがある場合はIR不要

カジノ以外は横浜にあるものを発展すればいい

魅力はない

IRの運営がうまくやっていけるか  
既存都市計画との関連、相乗効果が上がるのか。  
カジノの負者を計算すると恐ろしい  
ギャンブルしてもよいという意識が公知となる  
IRによって社会保障費が増額すると思えない  
事業の継続性/収支  
外国資本の脅威  
カジノに関してである  
市民への還元  
市民の生活環境の悪化  
市政の貧弱化。市財政の改善にはカジノに頼るな  
これ以上のギャンブルはいらない  
市税の使われ方  
既存の横浜の魅力が失われること。「伝統的で歴史のある品の良い横浜」です。  
周辺地域の経済効果や影響（共倒れはやって来ないか）  
横浜の滅亡  
全てですが3つ選んだ  
外国人犯罪者の流入  
全ての項目が不安です。  
具体的な部分まで全く検討がなされていない  
自殺者の増加  
市がどのように金銭面の負担をおうのか

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
現状に対して様々な取組（誘致など）が功を奏しているのか否かが全く不明。不安をあおりたいのか安心して欲しいのかブレていて何が言いたかったのか分からなかった。
・将来のためにお金が足りないのはわかったが、IRでそれが本当に（全て）解決するのかどうか？・市長の説明は少し長かった。あまり関係の無い話が多かった。
カジノばかりが注目されているが、会議場等今、不足に感じている施設等が増えたり、雇用が増えること等あることも新たに知ることができました。これを機会に、色んな問題にふみこんで（依存症等）行くこともいつかはやらなければならないことだな、と思いました。高齢化社会が進んでいく中で、どのように横浜市の税収を増やすか、ということではいい案ではと思いました。
3 (3) で、4、治安への具体的な対策がわかりづらいと回答しましたが、IRによってなぜ治安が悪化するのか、前提がよくわかりませんでした。
依存症のお話（説明）ぜったいという言葉、逆に心配になりました。誰かがお金を出さなければ利益が出ないしくみ、とても良くわかりました。自然に利益が出る訳はない。益々無理だなあ…と実感。こんな大きな事業はもうやり直しのほうがいい。
カジノによって中華街・元町・みなとみらいは治安がわるく経済的に下り坂になるのは必至です。これは韓国の例などで実証済みです。カジノで負けたお金、生産で産み出されたものでないお金を頼るのはおかしい。
今回の説明会はIR導入決定の方向のものだった。説明会の実施方法にしても、紙に記入し、それを司会者が抽出し、という異常なものだった。警備もものものしく、カジノ導入がどういうものかを表しているようだった。☆こういう説明会は市長の導入宣言の前に実施するもので、順番が逆です。説明会は形ばかりのもので、一方的だった。
カジノがセットになるのはなぜか？限られた区域で、なぜこれだけの物を作らなければいけないのか？横浜市民にとってどれだけのメリットがあるのか？富裕観光客のためだけ？
なぜ「カジノ」を入れるのかわからない。それ以外は理解を深めた。
IRにはカジノがSETされているのか。カジノを抜きにしては、横浜の未来がないという事ではないと思う。カジノ以外の観光資源の活用で十分な収入が計算できる計画をたてるべき。今の計画実施者はでき上がりまでは責任を取れるが、未来の子供達へ堂々とムネをはっていけるのか心配だ。私も生きてないけど、変な横浜にしないでもらいたい。
税収対策でなぜIR（カジノ）が必要なかわからない。もっと他に方法があるのではないか。
シンガポールのIRには悪いイメージがない。横浜のイメージを損なわないようにしてもらいたい
これまでIR＝カジノのイメージが強かった。本日の説明を聞いて、横浜市がめざすIRの姿がある程度わかった。
会場にガラの悪い方が居て威圧的であった。反社を締め出すならまず会場からはじめるべきでは？
市長の説明は市民に希望を与える話ではなかった。IRの面積がわずか3%を強調していたが、面積で話しをすることではない。この3%の影響がどんなものであるか。考え直すべきだ。こんな市民感覚からはなれた施設をつくってどうするのか。収入が少ないといいながら、施設を作るために市民税を投入する。こんな事は許せない！IRには「カジノ」が必須だと言う事をはじめて聞いた。なぜ最初から説明しないのか。
IRというが結局カジノ（とばく）がなければ、なりたたない事になっているのはおかしい。カジノ抜きで考えるべき、依存症、社会への悪影響は計り知れない、そもそも人の不幸で市の財政をまかなうのはおかしい。今までとばくは法律で禁止されていたものです。これは理由があって、古くから禁止されていたのであります。急に反対を押し切って法律を強行して、しかも市長選で何の公約も無く決めてきた手順は許されない。司会は市の職員がやるべき。多額の財政を使い、フリーアナを使う必要はないし、夜の説明会では若い子連れの人が来れない。昼間の時間にもしてほしい。子供の保育も考えて欲しい。
人はディズニーを目指して千葉へ、USJを目指して大阪へ行っています。IRも必ずどこかに出来るので、他都市に持って行かれるくらいなら、横浜に誘致して欲しい

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
私が以前住んでいた川崎競馬場近くでは、帰りの電車賃まで使ってしまう、路上で電車賃を貸してくれと見ず知らずの人から声をかけられ怖かった思いがあり、治安が悪化していた。カジノは反対である。依存症の対策が有効であるなら、競輪・競馬・競艇で実施して実証して下さい。
シンガポールなど行った事がないような方がヤジばかり言っていてうんざりした。
税収不足の手段としては不適切。他に知恵がなく安易すぎる。
ギャンブル依存症が現在でも2万人いるのに、カジノを作ることは、依存症を増やす。税収の増の為には、病人を横浜市が増やしてしまう。人間を大切にす横浜市を望む。
カジノで苦しむ人をふみにじりながら、横浜の予算を増やそうだなんてイヤです。
市財政の増収効果をカジノに依存はやるべきでない。(人の不幸で市が潤うなどあってはならない事) 討議の時間がたりない
横浜の未来はIR抜きを目指すべきだと思う
税収ばかりの話でしたが、横浜市はこれまで投資、誘致etcに力を入れてまで、教育・福祉への直接的な拡充はされていないように感じています。現に何人もの子育て中の親子(家族)が川崎や東京に引っ越しています。IRでなく、住みやすい社会福祉政策よっての現役世代の移住を増やしていくべきだと思います。地方の小さな自治体でもやっているのに横浜市はどこに目を向けているのか!と感じています。又、横浜には三殿台など歴史・文化を伝える、世界に誇れるべき史跡があります。しっかり手を入れ整備すれば、外国人観光客を見込めるものは沢山あります。文化の町、ヨコハマを!
・説明時間は十分ではない。・説明が表面的な読み上げになっていて、理解が深まらない。会社の会議(プレゼン)であれば全く不十分である、具体性がなく、残念。QAでの市長Aはちょっとなさない。
どう考えてもカジノだけは必要ないと思います
市長の説明回答が簡潔明瞭でなかった。もっと短めでもイエス・ノーで答えて欲しい。長く話すだけ混乱が冗長してきた。
依存症が想定される事業で横浜の未来を作ろうという考え方自体が間違っていると思います。
・他都市との比較の「横浜市観光動態消費動向調査」はそもそも単純比較できるものなのか?・「世界最高水準の規制」と言っていますが、原発の新基準も含めて信用できない。
市民の声を数値化する場を設けるべき
・IRに横浜市が認定された段階で再度市民向けの説明会を開催して欲しい。・また実施方針が決まった段階でも説明会を開催してほしい
IR大賛成。がんばって進めて欲しい
まじめに税金おさめつづけていたのに、一体全体、なにやってきたんだ。税金の使い方まちがっていたのではないか。横浜の現状すごくがっかりした。アメリカが横浜でやりたいといっているから手をあげたのでしょうか。結局アメリカの収入になることでしょ。今までなにもしてないでIRに頼るのは安易すぎる。横浜がダメになる。自分たちの手で良い横浜を作らなくてはならないと思う。
・市民の意見や疑問、とりわけカジノ導入に反対する意見・疑問に真正面から誠意をもって答えて欲しい。ゴマカシ・カクシ・ネジマゲ等一切ないように
なぜIRを誘致前提に進めるのか
日本の高齢化については何年も前から分かっていた事です。市長になられてからどの様な対策を行ってこられたのか、私達には全く伝わってきませんでした。今まである施設を十分に使用方法や具体的な策が欲しいです。IRの説明はすべて仮定のことであり実効性をもたない話でした。もっと市民を大切にす地道な方法を考えて頂きたいです。一市民としては、質問に対して答えるだけのやり方では話し合いがちっとも深まりません。それにより今回の説明会によりIRについての理解が深まらなかったと思います。
市長はカジノについて白紙といって立候補しました。市長になったからといって実施しようとするのはおかしいと思います。カジノは経済界のためにやるのではないですか
・市の見通しは甘すぎると思う。・特に依存症、治安の悪化、青少年への影響は取り返しがつかない。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
そこまでの必要性は感じない
かんじんなIRの説明が少なすぎて不安。多分、市民は依存症や治療に対する不安が多いのだから、そこを重点に説明すべき。あまりにもプレゼンがへたです。
市長の質問の回答が的を得てないので、反発の声が多い。もっと質問に真摯に取組み具体的に説明して欲しい。説明がグローバル過ぎる！市長は誤ってはいけない。
横浜市の将来に対しての活性化は必要と思いますが、その為にカジノというのは市政として安易に過ぎると思います。他に方法があるのを市民全体の問題として提起すべきだと思います。
説明は一方的なもので市民の不安は解消できない。説明の軸をごまかしている。観光客や企業の数字はIRの説明とは別の問題。カジノより中学校の給食だろう。
やはりカジノはやめてほしいです。どんな説明を聞いても賭け事でお金をもうけるのはいやです。
“説明会”ということは「はじめに結論ありき」ですか？市民の大半が反対しているのに!!
・カジノ無しのIRを考えるべきだ。カジノ運営業者はすべて外国人、利益は全て外国へ。・今日の説明では、概算ばかりで実態が理解できない。市が独自に業者任せにしないで、もっと時間をかけて研究すべき。・カジノは絶対ダメ
カジノのないIRは実現不可能なのではないでしょうか。カジノは反対です。依存症を減らす為にカジノを建設するという事に矛盾を感じます。ギャンブル施設を増やしてはいけないと思います。
人口減に向う中、雇用者数は狸の皮算用（外国人雇用をあてにしているのかな？）市長の話聞いて益々不安になりました。ギャンブル依存症対策について、減らしたいというその自信はどこから出てくるのか？考えが甘すぎる印象を受けた。IRリゾートは外資カジノ業者に丸投げ？
人がすったお金で潤っている街というイメージを外から見られるのは、市民としてはとてもさみしい気持ちがする。
コストや収支についてカジノ部分とその他部分を分けた説明や数値が欲しいです。
IR（カジノ）に頼らない、市民が安全に楽しめる場を作るよう希望します。カジノに頼る市の増税は、不幸な人間を多数発生して可能というたいへん不健全な計画なのでやめて下さい。
夢物語です。年金生活で収入少なく、食べるのがギリギリ、娯楽はたまにです。横浜の市民や日本国民は収入が多い人が多いのでしょうか。高齢者は病気が心配。健康保険料、介護保険料を値下げし、もっと身近な場所に100円単位で利用できる施設を沢山作って下さい。税金の使い方の見直しをして下さい。
公営ギャンブルがあり、パチンコがあるのだからカジノを含むIRの設置は全く必要ありません。
説明の仕方はもうすこし工夫する必要があると思います。なぜIRが必要で、IRでなければいけない理由はないか。行間から読ませる説明では×。どう伝えるかぜひ再考してほしいです。中立の立場でできましたのですが、IRについてあまり説明されてなく横浜の現状が長すぎました。
行政が市民より先に提案する変な状況ですね。
・外資に横浜を売り渡さないで。・安全安心な暮らしにIRはいりません。花博・オペラ劇場（税金無駄遣いトリオ）と共に不要事業は止め、堅実な市政を望みます。箱物は市庁舎のみでSTOP。・福祉、教育、インフラ再整備他市民生活に直結する事業にこそ、市民からの税収をもっと使うべきです。・そもそも対策に税を投入するような事業IRは矛盾多くナンセンスです。・市長説明は早口でよく聞き取れませんでした。・この程度の説明会に多くの職員を時間出勤させるのも税の無駄遣いです。あまりのものものしさに呆れています。
市長（市側）の説明不十分。→逃げている。法律先にありきはおかしい。法律の不備（日本人入場ルール等）について政府の人間も入れないと納得できる話にならない。
横浜市が税収増やしたいことと現状のままで行けばどうなるかの予想はわかったが、IRでないといけない理由がわからない。リスク管理など、何も具体策が見えてこないし、他の商業施設に対しての具体的政策なども考えていないであろうことが疑問しかなかった。理解を得たいということかもしれないが、賛成といえるような要素が何も見えてこなかった。全てにおいて、残念でならない。生まれた時から大好きな町だが、希望が薄れ、多くの不安がたちこめてきて、悲しくなった。IRの説明が短すぎて、何も具体的なことがわからなかった。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
・運営の非民主制にびっくり・市民の発言を直接聞こうとしない姿勢（恐いのですか？）・そもそも、市民の意見は聞かない。質問のみ。こんな運営聞いたことありません・市民の質問回答時間の短さ。1、資料は市のたよりに事前掲載すべき。2、説明時間を短縮すべき。
カジノ設置は反対。
市民の福祉の推進のためにカジノは必要ありません。市民の声を反映する市民の民主主義を守って下さい。依存症など、市民に害が及ぶ事業を行うのは、市として決して行うべきではありません。市職員の皆さんも全体の奉仕者として市民の声を受け止め、対応して下さい。・疑念について全く説明されなく、残念。しっかりして下さい。
カジノ以外の収益は余り無いのではと思います。横浜は住人の為の都市です。依存症対策をするからカジノをやるというのでしょうか？変です！
IRができたからといって仕事場が増えるとは考えられない。シンガポールの富豪、香港の富豪たちが北海道に建設するホテルはシンガポールや香港の人々を採用し仕事場である日本に来て働くように考えています。日本人が採用されるとは思えない。司会者の議事進行が悪い。
カジノ誘致に反対です。市民の声を聞き、撤回して下さい。ギャンブルに頼る自治体にしないで下さい。
・IR誘致反対・カジノが安全安心な生活を破壊するもの・カジノがもうかるということは、その反対に泣く人がいること!!・カジノで本当の幸せはない！
市長は意見をうけたまわったと云われましたが、説明とQ&Aのみで、意見を云う場は設けてくれていません。日本は経済優先の国からすで見放されてます。アメリカのサンズはいつ手の平返しをしてくるかわからない。それをどうお考えか、日本はむしろカジノにより没落すると思う。投資の回収ができるほど、外国人はそんなIRの日本に魅力を感じていない。
カジノ誘致はやめて下さい。反対する市民の声はなぜ無視するのか。
市財政のために賭博に頼るようなことは絶対に許されません。ギャンブル対策や治安対策をとらなければならないIRはつくらなければその対策は必要なくなります。
カジノには反対です。今日の説明でカジノありきがIRなのだとな納得。やっぱり反対しなければと思いなおしました。ギャンブルのもうけで税金を考えるのは間違いです。集客はカジノがないほうがいいのではないですか。
カジノは百害あって一利なし。シンガポールのマリーナベイサンズは経営難から政府が51%の資本を買い取っているのを知っているのだろうか。全て税金だ。IRの施設の97%はホテルなどで、カジノは3%。97%の利益率は低い。結局3%のカジノでかせぐしかない。市民をだまさないで下さい。米中日の業者を儲けさせるだけの施策は許しがたい愚策である。IRより子供の給食を考えるべき。カジノ抜きのIRは賛成。住民投票すべき。
集客については関東は東京一極。関西は京都・奈良・大阪・神戸など観光や食に独特の文化を持っている地が多くある。横浜単独で考えるのではなく連携の道（県、近市等）は取らないのか（関西に対抗できない）・工業地帯が消えた後のビジネスが育ってこないことの方が重要。カジノはあまりに安易な選択と思う。
市長の選挙演説と感じた
計画が失敗したときのリスク回避
面積が3%以内でも、いや1%でもギャンブルは人を不幸にします。IRを直接見たことはなくても行ってきた人の話を身近に聞いたことはあります。とても子供を連れていくようなところではないと私は思います。
IR賛成です。中国資本には充分注意していただきたい。中国企業の参入には充分注意していただきたい。
①カジノ事業者の儲かる話に安易に乗るのは危険である。②健全な利用者だけではカジノはもうからない。カジノで身を持ち崩す人がいるのを前提にしたビジネスモデルである。
IR誘致の是非を問う住民投票を実施せよ。そしてその結果を尊重せよ。
民主主義国家に於、自己責任が全て
全て茶番です、説明会。しっかり納税者の意見を聞くべきです。IRがなくても横浜には資産が沢山あります。失敗事業のIR（カジノ）は不要です。Q&Aも出来ない大変恥ずかしい市長でした。ある意味びっくり！よくぞ3期も市長していたこと、悲しいです。納税者として。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
IRの説明会だったのに市の現状の話ばかりで残念。
企業誘致で成果をあげているとの説明がありました。この線をもっと進めて欲しい。ギャンブルへの依存はだめ。
客席からヤジが見苦しかった
会場で答えられなかった「質問」と同様、この「アンケート」の結果もホームページや広報誌でしっかり報告（回答）してもらいたい。
カジノ以外の事で、税収増をはかるべきでは？
回答しどろもどろ!!
少子高齢化による行政サービスの低下が心配です。がんばってください。
2017年度のデータがある。統計は最新に更新しろ
質問時間をもっと長くとった方がよいのではないかと思います。
IRはカジノ付きが条件であるとはじめて知りました。カジノありきですすめている姿勢がみえてきました。これでは市民説明会とはいえません。
カジノは横浜を愛する者を悲しませるものです。依存症を増やすことが懸念されるのになぜそこまでしてやりたいのか理解できない
A, 市長選で堂々と議論せず当選を目指した不公正と不公正。B, IR無しでも充分、発展できる可能性について比較分析が行われていない。行うべきである。
世界の一流国（先進国）でバクチを収益源としている国は無く、将来にそんな形で日本を残すことは出来ない
IR建設には莫大な資金が必要ですが、その資金は誰が調達し、誰が責任を持つのですか？その経営は誰が行い、誰が責任を持つのですか？
このアンケート自体がIR実現を前提として作られていることに納得がいかない
一度悪に手を染めると取り返しがきかない。急いで問題としてはいけないのでは？
何の為の説明会なのか全く分からなかった。横浜の現在の財源についてお話しするところまでは理解できたが、横浜の現状など市民である私たちが一番良く知っている。時間稼ぎです。IRについての内容も現段階では全く検討がなされていないことがよく分かった。市民の大多数の意見を聞かず無視し続け対話をこぼむ市長は市長であるべきではない。本当に失望した。横浜の未来を奪い壊さないで下さい。絶対に反対です。
説明を聞いても不思議に思うのは収入のほとんどはIRではと思います。一部のお金持ちだけでIRが成り立つとは思えません。28日のうち10日も入場出来る、これこそ依存症では？人の苦しむのがわかっていて、収入を得たとして、そのお金で市民が助かって喜べるのでしょうか？ましてや行政がそんな考え方でよろしいのでしょうか？
まだまだこれだけでは説明不足と不安がとりのぞかれてない。どのような企業が参入して、働く従業員の人の国籍、又どのように仕事が横浜住民に働く仕事が提供されるのか。そして依存症などについても、もっと理解を深めていく必要もあるのではないかな？
横浜市が税収不足は理解できた。IRをやれば税収は増えそう。でもギャンブル依存症対策は不十分、ここがかんじん。韓国のカジノも苦しんでいると新聞に載っていた。事業者も責任を持たせるようにしたらいいのでは？1人の依頼者で事業（カジノ）の収入の何%かを市へ納入、10人なら10倍、100人なら100倍等。
横浜市頑張れ！
まだ現実的などころまで進んでいる状況ではないため、進捗状況の説明会もあるとよい。基本的には賛成していますが具体的な根拠ある説明会であることを望みます。国からやってほしいと言われIRに乗り出したという市のようでしかとらえられない状況でした。少々残念な説明会であったように思う。
なぜカジノが必要か全くわかりません。バクチで稼いだ金で市政に寄与するなど問題外。公営ギャンブルで家庭破壊、依存症の増加など、歴史が示しています。同じ愚挙をくり返すのですか。
参加された市民のレベルが低く残念



3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
説明なさすぎです。もっと質疑に時間を使って欲しかったです。市長になってからアニベルセル・ゴンドラ・そしてIR。どんどん壊されていく横浜に悲しくなるばかりです。
カジノを入れないと多彩なホテルやエンターテインメントの企業が入ってこないのでしょうか。今でも十分な施設数が横浜にあり、それらの整備、充実を行えば観光にも事足りていると感じています。
・市民投票の実施・横浜の現状を聞いていると、11年の市長の失政の説明。・アンケートが公正・中立でない、IRありきのアンケート
カジノは横浜に要りません。絶対反対です。
市長の声色は明るいですが、内容は夢物語であって、非現実的。日本人には向かない印象でした。横浜が違うものになってしまう、もはや横浜ではないです。また横浜市民には経済効果ゼロの認識です。説明会に動員された運営の方、お疲れ様でした。
説明会は、賛成・反対派に分かれてやるとよかった。今後の具体的なステップ、手続きの予定が知れるとよかった。
依存症対策、治安の強化に努力すると市長は言われましたが、カジノがなければそのような対策はしなくていいではありませんか。
スケジュール・費用感など、目標でも構わないので資料として用意すべきだと感じました。
基本的に賛成です。観光客を増やす施策として良策と考えます。メリットを最大化し弊害を最小化するように努力を期待します。
この説明会はIRについても説明の場のはずが、おおむね市の財政事情の説明会になってしまっています。市長の説明の半分は不要です。
・公正に質問に回答するなら質問書にはIR導入に「賛成」「反対」「どちらともいえない」の3択があった方が望ましい。・現状の比較が横浜が低いのみは印象操作だと思う。・住民投票をして欲しい（市会のみで決めないで）
金銭面についての説明が少なすぎます。新聞に書いてあるレベルの話しか聞けませんでした。説明会は形だけですか？
説明会には10代20代と思われる人はほとんど居なかった。反対派のシニア層ばかりで在席しているのが辛くなる会だった。またガードマン、市の事務局が多くものものしかった。和やかで若い人が多く参加できる説明会の開催を望みます。私は横浜がラスベガスのような世界一流のエンターテインメントショーが毎晩見られるようになることをとても楽しみにしています。「やじ」や理不尽な質問にはもっと厳しく対応してもよいと思う。
まともな経済活動（ものづくり、観光、農林、水産業など）でなくギャンブルを一つの経済活動としてとり上げるのはおかしい。そこで働く人達だって他人の負けを財源とすることは心にやましさが残るのでよくない。絶対やめるべきだ。他都市に比べ伸び率が低いとはいえ伸びている！無理をして大損してはダメ。ウォーターフロントなので地震・津波対策は？
①税金を使って依存症対策が必要な事業をする必要は無い②やり方が民主的ではない。このことはこれからの行政にも反映されると思うとこわい！
司会の公平な進行に感心した。・司会者変更動議への対応・質問第1問後半への答弁もれへの対応・質問内容取り違えを修正
山下ふ頭と同時に大黒ふ頭も開発して欲しい